

全実空連第0610号
令和6年2月28日

(一社)全日本実業団空手道連盟
加盟団体 各位
特別会員 各位

(一社)全日本実業団空手道連盟
会長 笹川 堯



一般社団法人全日本実業団空手道連盟
第4回西日本地区大会の開催通知及び申込について
(第63回西日本実業団空手道選手権大会)

拝啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本連盟の事業活動に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第4回西日本地区大会を下記のとおり開催する運びとなりました。大会実施要項等を御確認の上、お申し込みください。よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1 大会概要

- (1) 名称 一般社団法人全日本実業団空手道連盟 第4回西日本地区大会
- (2) 日時 令和6年5月19日(日) 9時00分～18時00分
- (3) 場所 尼崎市記念公園ベイコム総合体育館

2 送付文書

- (1) 大会実施要項
- (2) 大会 Web 申込みに係る説明書
- (3) 協賛広告のお願い

3 申込期限

令和6年3月19日(火)

4 その他

- (1) 今年から大会競技運営システムを導入しました。よって出場申込みは Web サイトから直接登録していただきます。
- (2) 加盟団体以外でマスターズの部のみの出場選手につきましては、特別会員の入会が必要です。

以上

一般社団法人全日本実業団空手道連盟 第4回西日本地区大会実施要項

- 1 目的 会員の心身の鍛錬と連盟傘下団体の親睦交流を深め実業団の復興を図ると共に、生涯空手道として幅広く空手道愛好者の活動の場を更に広げる事を目的とする。
- 2 名称 一般社団法人全日本実業団空手道連盟 第4回西日本地区大会
- 3 主催 一般社団法人全日本実業団空手道連盟
- 4 後援 尼崎市・尼崎市教育委員会・尼崎市体育協会・公益財団法人尼崎市スポーツ振興事業団
(予定) 公益財団法人全日本空手道連盟
- 5 協力 尼崎空手道協会・全自衛隊空手道連盟
- 6 日時 令和6年5月19日(日) 9時00分～18時00分
- 7 場所 尼崎市記念公園ベイコム総合体育館 Tel.06-6489-2027
〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目4-1(JR 尼崎駅より西へ700メートル)

8 競技種目

- (1) 男子組手競技団体戦
- (2) 女子組手競技団体戦
- (3) 男子組手競技個人戦
- (4) 女子組手競技個人戦
- (5) 形競技団体戦
- (6) 男子形競技個人戦
- (7) 女子形競技個人戦
- (8) マスターズ男子組手競技(40歳～44歳)
- (9) マスターズ男子組手競技(45歳～49歳)
- (10) マスターズ男子組手競技(50歳～54歳)
- (11) マスターズ男子組手競技(55歳～59歳)
- (12) マスターズ男子組手競技(60歳以上)
- (13) マスターズ女子組手競技(35歳～39歳)
- (14) マスターズ女子組手競技(40歳～44歳)
- (15) マスターズ女子組手競技(45歳～49歳)
- (16) マスターズ女子組手競技(50歳～54歳)
- (17) マスターズ女子組手競技(55歳～)
- (18) マスターズ男子形競技(40歳～49歳)
- (19) マスターズ男子形競技(50歳～59歳)
- (20) マスターズ男子形競技(60歳以上)
- (21) マスターズ女子形競技(35歳～44歳)
- (22) マスターズ女子形競技(45歳～54歳)
- (23) マスターズ女子形競技(55歳～)

※ 年齢の基準日は令和6年4月1日とする。

※ マスターズの部の各種目について、エントリー状況によっては、統合する可能性があります。

9 競技規定

公益財団法人全日本空手道連盟空手競技規定(2023年度改定新ルール)に基づき、一部本連盟の申し合わせにより行う。

- (1) 組手競技団体戦及び個人戦
 ア トーナメント方式による。
 イ 3位決定戦は行わない。
 ウ 競技時間は、男子・女子チームともに、2分間フルタイム、勝負は8ポイント差とする。但し男子・女子個人戦の決勝戦のみ3分間フルタイム、勝負は8ポイント差とする。
- (2) 形競技団体戦及び個人戦
 ア 1チーム3名で演武する。ただし、3名揃わなければ、出場できない。
 イ 新ルール・グループ方式にて行う。
 審判員5名により採点による判定方式とし、採点方法は技術面、競技面を別々とせず一括にて採点とする。(各ラウンドに応じて基準点を設けて、0.1刻みで点数をつける)
 ウ ラウンド内容
 (公財)全日本空手道連盟競技規定通り、競技者数(チーム数)に応じたグループ及びプール数とする。

競技者数	グループ数	形の演武数	第2ラウンドの人数	第1ラウンドの演武形
2	1	1	無し	得意形
3	2	1	無し	得意形
4	2	2	決勝戦のみ	第1・2指定形
5～10	2	2	決勝戦及び3位決定戦	第1・2指定形
11～24	2	3	8	第1・2指定形
25～48	4	4	16	第1・2指定形
49～96	8	4	32	第1・2指定形
97以上	16	5	64	第1・2指定形

- エ 第2ラウンド以降は、得意形としラウンド毎に形を変える事とする。
 (全空連得意形リストの中から選ぶ事とする。)
- オ チーム及び個人戦は、競技開始前、形名エントリーシートに演武する形名を記入し、公式記録席に提出する。
- カ 申込終了後エントリー数を公表するので、演武数の確認をすること。
- キ 形競技団体戦の決勝戦は、演武した形の「分解」を行う。(分解の制限時間は、演武開始の礼から分解演武終了の礼まで5分間を超えてはならない。)

10 チーム編成・出場人員

- (1) 組手競技団体戦
 ア 加盟団体(1企業・1団体)から男子1チーム・女子1チームが参加できる。
 イ 男子チームは、7名まで登録でき、競技前に5名のメンバー表を提出する。
 ウ 女子チームは、4名まで登録でき、競技前に3名のメンバー表を提出する。
 エ 同点の場合の勝者決定代表選手は、当該競技の出場選手の中から選ばなければならない。
 ※ 登録していない選手の出場は不可とする。
 ※ 1回戦より男子3名、女子2名いれば競技は成立する。
- (2) 組手競技個人戦
 各加盟団体より男子・女子各5名までエントリー可とする。
- (3) 形競技団体戦
 ア 加盟団体より2チーム参加できる。
 イ チームは、男女混合を可とし5名まで登録できる。
- (4) 形競技個人戦
 各加盟団体(1企業・1団体)から男子・女子各5名までエントリー可とする。
- (5) マスターズ組手・形競技個人戦 男子:40歳以上、女子35歳以上
- (6) 監督
 ア 企業・団体の監督を1名とする。

所(郵便番号含む。)、連絡先(携帯電話)、「領収書送付希望」と記載しお知らせください。
会計メールアドレス:jikf-kaikai@wkf.jp

14 組合せ抽選方法

申込締切後、大会競技運営システムにて自動抽選

15 負傷処置

- (1) 大会期間中の傷害保険は、主催者側が参加者全員に主催者負担にて加入手続を行う。
- (2) 大会ドクターを設置し、出場者が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置を行うが、その後は、自己の負担・責任において治療すること。
- (3) 選手は、必ず健康保険証を携行すること。

16 審判員・監督・選手の服装等

- (1) 審判員は、(公財)全空連空手競技規定に定める服装とする。
全空連制定のブレザー、ネクタイ、ズボン、シューズを着用すること。
- (2) 監督
ア 監督は、空手衣を着用すること。
イ 監督用IDカードを下げる(IDカードは大会当日監督会議にて配布する)。
ウ 監督は、いかなる場合もコート内に入ることはできない。
- (3) 選手
ア 選手の空手衣は、(公財)全空連競技規定に定めたものとする。
イ 赤帯・青帯は、(公財)全空連検定済(マーク入り)のものを用意すること。

17 安全具について

- (1) 男子組手競技に使用する安全具
ア 拳サポーター((公財)全空連認定品の薄手タイプ(従来型)赤色・青色で親指付きのもの)
イ メンホー((公財)全空連認定品のもの)
ウ セーフティーカップ
エ ボディプロテクター((公財)全空連認定品又は WKF 認定品のもの)
オ インステップガード・シンガード((公財)全空連認定品又は WKF 認定品の赤色・青色のもの)
- (2) 女子組手競技に使用する安全具
ア 拳サポーター((公財)全空連認定品の薄手タイプ(従来型)赤色・青色で親指付きのもの)
イ メンホー((公財)全空連認定品のもの)
ウ ボディプロテクターまたはチェストガード((公財)全空連認定品又は WKF 認定品のもの)
エ インステップガード・シンガード((公財)全空連認定品又は WKF 認定品の赤色・青色のもの)
- (3) その他
ア 赤帯・青帯及び安全具については、選手各自が用意すること(本連盟では準備しない)
イ 組手競技に係る安全対策の一つとして怪我防止の観点からメンホーの装着を義務としています。

18 表彰

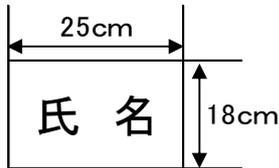
- (1) 男子及び女子組手競技個人戦(マスターズの部含む)
優勝、準優勝、第3位(2名)、第5位(4名)
- (2) 組手競技団体戦
優勝、準優勝、第3位(2チーム)
- (3) 男子及び女子形競技個人戦(マスターズの部含む)
優勝、準優勝、第3位(2名)、第5位(4名)
- (4) 形競技団体戦
優勝、準優勝、第3位(2チーム)
- (5) その他
ア 入賞チームは必ず表彰式に参加すること。

イ 各種目終了後、随時表彰を行います。

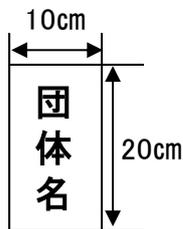
ウ 各競技種目の出場者数によりこの限りではない。

19 ゼッケンについて

- (1) 各自作成すること。
- (2) ゼッケンは25cm×18cmの白い布に、黒字で名字を記入し背中に縫着すること。
- (3) ゼッケンを正しく付けていない選手は出場できない。テーピングやマジックテープ等での仮止めは不可とし、確実に縫い付けること。

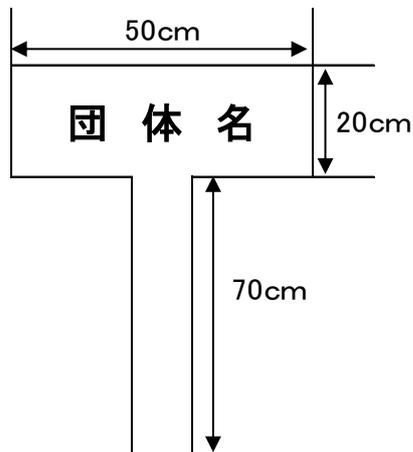


- (4) 胸章は10cm×20cm以内の白い布に企業名・団体名を表記し左胸に必ず縫着すること。上記のサイズ以内であれば、縦・横どちらでも可。



20 プラカードについて

各団体は、白地に黒字で以下の要領で作成し、開会式にて使用する。なお、マスターズの部に出場の選手については、本連盟で種目として用意する。



21 審判員

- (1) (公財)全日本空手道連盟公認形・組手審判員有資格者で出席確認のあった者のみにより編成する。
- (2) 受付は、8時15分より地下1階研修室入口にて行います。
- (3) 審判会議は、8時30分より地下1階研修室にて行います。

22 ドーピングについて

JADA 指導による(公財)全空連の通達により、アンチ・ドーピング規程が適用される大会である。

23 選手・監督の受付等について

- (1) 選手・監督受付は、会場2階の各ブースにて8時15分より開始とします。
- (2) 監督会議は、審判会議終了後、地下1階研修室にて行います。

24 第4回全日本実業団空手道選手権大会の出場権について

- (1) 組手競技団体戦 男子ベスト16、女子ベスト4
 - (2) 組手競技個人戦 男子ベスト32、女子ベスト8
 - (3) 形競技団体戦 8チーム
 - (4) 形競技個人戦 男子32名、女子8名
 - (5) マスターズ組手・形競技個人戦(出場人数確定後に決定します。)
- なお、(1)~(4)の種目につきましても、出場人数確定後に変更する場合があります。

25 第4回全日本実業団空手道選手権大会の大会日程について

大会日程

日時: 令和6年9月15日(日)9時~18時
場所: 尼崎市記念公園ベイコム総合体育館

26 その他

- (1) 選手招集場所は、1階サブアリーナです。
- (2) 選手練習会場として、1階サブアリーナ及び地下1階格技室を御用意しています。よって通路等での練習は禁止とします。
- (3) 館内放送に御注意願います。
- (4) 昼食希望団体等は事前に、Web サイトよりお申し込みください。
- (5) 宿泊場所は、各自・各団体で御用意ください。
- (6) (公財)全空連公認段位未取得者の選手は出場できません。
- (7) (公財)全空連会員未登録者及び有効期限切れは、申込期日までに登録・更新手続きを完了すること。 <https://www.jkf.ne.jp/member-regist>
- (8) メインアリーナの立ち入りは、現在、競技している選手及びその監督のみとします。それ以外の選手等につきましても、観覧席にてお願いします。
- (9) 置き引き等防止のため、貴重品等に関しましては、各自で責任管理をお願いします。
- (10) 大会出場費等の返金はいたしかねます、予め御了承願います。
- (11) 大会終了後、サブアリーナに多量のゴミが散乱しています。各自、ゴミは必ずお持ち帰りください。
- (12) 大型バス等にて来場し駐車場が必要な場合は、3月19日までに大会事務担当へ連絡願います。

以上

(一社)全日本実業団空手道連盟 加盟・大会出場、運用基準

- 1 本連盟の加盟要件は、企業・官公庁等の空手道部であることを基本要件とし、道場役員が勤務する企業名を冠した社外道場及び個人道場は認めない。尚、学生は勤労学生を含めて認めない。
本連盟に加盟を希望する企業・官公庁等の空手道部は「一般社団法人全日本実業団空手道連盟加盟申請書」に必要事項を記入し、加盟費・年度会費を添えて本連盟に提出しなければならない。加盟審査後、承認の可否について通知する。
地区大会運営上、静岡県、長野県及び石川県以東にあっては一般社団法人全日本実業団空手道連盟東日本地区へ、愛知県、岐阜県及び福井県以西にあっては一般社団法人全日本実業団空手道連盟西日本地区へ割り振る。
- 2 大会出場選手は、上記1項の要件を満たすものとする。但し、雇用の多様化に伴い雇用契約を結んでいる場合は可とします。尚、雇用契約を結んだ企業が2ヶ所以上ある(ダブルワーク)場合、不正出場疑惑防止のため、主契約企業一社のみの登録とします。そのため、全空連ナショナルチーム登録企業名、国体出場時等の登録企業名等と異なる企業名での実業団大会への出場はできません。
- 3 上記、1. 2項に反する選手は、全実空連への加盟及び本連盟が主催する大会への出場はできません。但し、OBが出場するマスターズの部については、これを適用せず、柔軟に対応します。但し、全空連会員登録・公認段位取得は、必須条件とします。
 - (1) 選手の所属について指摘・通報等があった場合は、給与支払い証明及び雇用契約書等の提出を求めて所属確認します。
 - (2) 出場基準に反した加盟団体及びに選手については、大会出場自粛等、指導する場合がありますので、くれぐれも御注意の程よろしくお願いいたします。
 - (3) 形・組手個人戦に入賞し、出場基準に反していることが判明した場合、(公財)全空連全日本空手道選手権大会への実業団代表選手としての権利を失います。
- 4 その他、本運用基準に定めのない事項については、理事会において協議の上定める。

個人情報・肖像権の取扱いについて

一般社団法人全日本実業団空手道連盟における大会を通じて取得する個人情報および肖像権の取扱いについて、以下のとおり対応します。

1 個人情報の取扱い

(1) 利用目的

個人情報は、以下の利用目的の範囲内で利用することとし、本人の承諾なく、他の目的には利用いたしません。

ア 参加資格及び年齢基準の確認や大会に係る諸連絡を行う他、参加者数や平均年齢など統計的資料の作成に使用するため。

イ 大会プログラム、競技結果へ掲載するため(氏名、年齢、性別、競技種目、企業名、競技結果等の情報)。

ウ 報道機関へ情報提供をするため(氏名、年齢、性別、競技種目、参加者競技歴調査票の情報、競技結果等の情報)。

(2) 第三者提供

氏名、年齢、性別、競技種目、参加申込者競技歴調査票に記載の内容、競技結果等の情報は、広報のため、新聞社等の報道機関に提供されることがあります。

また、参加申込時に提出された情報は、製品案内等の送付、統計情報の分析等のためにオフィシャルスポンサーに提供されることがあります。

(3) 公表

大会プログラム、競技結果については、主催者及び報道機関等により新聞・雑誌及び関連ホームページ等へ公表されることがあります。

(4) 委託

主催者は、利用目的の達成に必要な業務を第三者に委託する場合、委託先との間で個人情報保護に関する契約を締結するなど、必要な措置を講じたうえで委託します。

(5) 開示・変更・削除等

個人情報等の開示、変更、削除の請求があった場合には、本人であることを確認したうえで、速やかに対応いたします。これらの請求については、本連盟公式HPの【お問合せ】より、①申請者名(肖像本人に限る)②対象の肖像③利用制限、停止等の申請理由を入力の上、申請してください。

2 肖像権の取扱い

主催者または主催者が認めた報道機関等により撮影された写真や動画が、広報活動のためにホームページ、SNS、広報誌、報告書、動画投稿サイト等に使用されることがあります。また、主催者に認められた写真撮影業者によって撮影された写真が、大会参加チーム・関係者を対象に販売されることがあります。

※ 原則として各大会へお申込みいただいた時点で上記について了承したものといたします。

【お問合せ窓口】

一般社団法人 全日本実業団空手道連盟事務局

E-Mail:jikf-jimukyoku@wkf.jp

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20(日本空手道会館内)